

三多摩学童保育連絡協議会

運営委員会 ニュース

2006年度 3

第3回運営委員会を以下開催いたします！

日時:2006年11月19日(日)13:30～

注意！年度当初の予定は変更しています

場所:小金井市上之原会館会議室AB(地図は下)

議題:(1)各地域、事務局からの報告

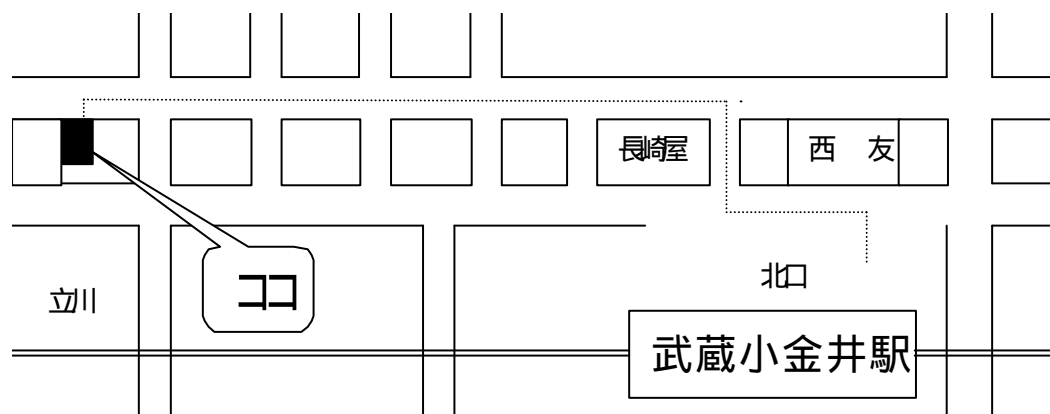
(2)全国研究集会について

(3)第19回三多摩フォーラムについて

(4)「日本の学童ほいく」誌について

(5)第12回指導員研修会について

(6)その他



武蔵小金井駅北口・徒歩約10分、上之原公園手前
電話 042 381 9911

第41回全国研究集会、三多摩大いに目立つ！

10月28日、29日の両日、愛知県で開催された第41回全国研究集会には、当日集計で4377名の参加がありました。三多摩からは77名の参加となっています。(最終集計にはしばらく時間がかかりますが、次回の三多摩運営委員会には公表できると思われます。)なお、三多摩からの参加者のうち4名は分科会の世話人を、2名はレポーターを務め、研究集会の成功に貢献しました。

来年の東京開催に向け、三多摩連協では今回初めてバスツアーを企画しました。また、幟旗とジャンパーを作成し、持参しました。白地に赤い玉3つ(で、「さんたま」というシャレです)のデザインは、手前味噌かもしれませんが他を圧倒して目立ち、「そのジャンパーを私も欲しい」という他の地域の方々もいました。

全体会の行われた28日の夜の全国の交流会では、この幟旗とジャンパーに加え、同じデザインの印籠も水戸黄門風に差し出し、さらに指導員さんが剣玉とジャグリングを披露して注目を集めました。その後の三多摩交流会には、山形、鹿児島、そして全国の役員と職員からも参加があり、大いに盛り上がりしました。

研究集会に先立つ全国連協総会の役員選出では、三多摩連協から木田保男さんが事務局長に、木越保聡さんが副会長に再選されました。また、新任の「日本の学童ほいく」誌編集委員として、三鷹市保連会長の鈴木美穂さんも紹介されました。

第42回研究集会は、来年11月10日、11日の両日、東京で開催です！今回の勢いをバネに、みんなで力を合わせて最高の研究集会をつくりましょう！

第19回三多摩フォーラムの準備、着々と進行中！

来年2月18日(日)に亜細亜大学での開催を予定している第19回三多摩フォーラムは、現地武蔵野市で三多摩連協と武蔵野市連協との合同の実行委員会を重ね、着々と準備を進めています。

全体会講師は、埼玉県朝霞市立朝霞第三小学校教諭の増田修治氏に決定しました。子どもたちのユーモア詩を授業に取り入れて共感の輪を広げ、さらには親たちとも手つなぎしているユニークな実践は、テレビでも特集され、全国各地で講演もされています。

分科会の方も、「親と指導員が本音で語り合える」などをコンセプトに、構成案の詰め段階をむかえています。第3回運営委員会での議論を踏まえ、今年中には申し込み書付きチラシを作成・配布いたします。

第12回三多摩学童保育指導員研修会！

今年の指導員研修会では、全国連協副会長の下浦忠治氏を全体会講師だけでなく、引き続き午後の分科会助言者としてもお呼びすることができました。いいお話が聞けます！

11月26日(日)9:45～ 西東京市「コール田無」での開催です。

チラシを同封いたしますので、増し刷り・配布をお願いいたします！